

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	『身体拘束をしないケア』については内部研修や自己評価で周知し、実践できているが、スピーチロックについても取り組む必要性がある。	身体拘束の一つにスピーチロックも含まれることを周知し、実践に活かす。	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチロックになっている部分がないか、具体例を用いて内部研修を行う。 ・研修後に各自のケアを振り返り、問題点の抽出、改善に向けての取り組みについて話し合う。 ・業務会議で定期的に評価し、改善に向けて話し合い共有する。 	12ヶ月
2	10	運営に関する家族等の意見をどのように反映させたのかを、全ての家族には報告ができていなかった。	運営に関する家族等の意見をどのように反映させたかを、全ての家族に報告する。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族から頂いた意見の反映の仕方を、回答の方法について職員間で検討する。 ・家族からの意見を運営に反映させた事を全ての家族に職員間で検討した方法で報告する。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。